

## 平成25年度 総務委員会事業計画

### 1. 活動方針

日本経済は、最近の円高是正、株価の上昇等一部に明るい兆しが出てきたが、実体経済はまだ厳しい状況下にある。

そんな中、日本ばね工業会は『一般社団法人』として二年目を迎えることになる。新制度による法人運営のキーワードは「法人自治」と「自己経営責任」である。それ故、総務委員会として規程類の見直し、改定等を提案していく。

また、ばね業界にもグローバル化の波はますます押し寄せている。

そのような環境下、総務委員会活動として、活発な会員交流、情報交換等を推進すると共に、海外視察を含む国際交流を積極的に行い、会員企業に有意義な事業を展開していく。

### 2. 活動の詳細

#### 2.1 一般社団法人移行後取り組みについて

平成24年4月1日に一般社団法人へ移行登記が完了し、3年間の公益目的支出計画実施と内閣府への報告が義務付けられている。今後は同計画満了に向けて着実に実施して行く。

新法人移行のこの機会及び公益目的支出計画満了後に到来する自主運営移行の機会を捉え、ばねの事業者団体としてばね産業の進むべき方向、それを実現するために団体として取り組むべき事業のありかたを取り纏め理事会へ提言する。

#### 2.2 委員会開催について

委員会は4回とし、下記の日程場所で開催する。

平成25年5月8日(水) 東京

7月10日(水) 大阪

12月11日(水) 名古屋

平成26年2月19日(水) 東京

#### 2.3 国際交流事業について

##### 2.3.1 イタリアばね工業会(ANCCEM)との情報交換会開催について

ANCCEMの韓日訪問団(期間4月20日～28日)と情報交換会を開催する。

日時:4月23日15:00-17:00

場所:機械振興会館会議室(東京都港区)

来日予定人数:25名(同伴者10名を含む)

##### 2.3.2 日中2国間技術交流会実施について

2年に1回開催される「中国全国ばね工業・新製品・新技術および科学技術情報交流展示会」に合せ、技術交流会を実施し、今回で4回目となる交流会を開催する。中国の要請に対応し講演等を行う。

日程:6月12日(水)13日(木)

場所:広州

主なテーマ:(1) ショットピーニング、板ばね生産技術についての講演  
(2) JIS規格他標準化の講演  
(3) 最近のばねに関する論文の紹介

##### 2.3.3 欧州ばね工業連合(ESF)主催ばね国際会議への参加について

ESFが年次大会に合せ米国、アジア諸国に参加招請している国際会議に参加し、世界の

ばね産業を取り巻く情報交換を行う。

名称：the 7th International Congress of springs（第7回国際ばね会議）

日程：2013（平成25）年9月20日（金）

場所：ベルリン・ドイツ

主な内容：各国のばね産業と経済状況についての情報交換

日本からは、我が国のばね産業の現況報告、ISO/TC227Springの規格開発状況報告を予定。

#### 2.3.4 海外視察団の派遣について

平成22年度以降3年連続で中国・広州、タイ・バンコク、インド・デリー及びムンバイに海外視察団派遣を実施した。

当会会員企業もアジアを中心に多数海外での事業展開を行っており一層のグローバル化が必要と考え、東南アジア地域に視察団を派遣する。実施に際しては、派遣先の第一候補はインドネシアとし、会員の要望を考慮して企画する。

#### 2.4 統計事業について

##### 2.4.1 ばねの生産、輸出入に関する統計について

会員生産月報統計、ばねに関する経済産業省統計および財務省統計を確実に実施し、速やかに機関誌およびホームページ等で公表に努める。

##### 2.4.2 海外事業調査（概略）について

昨年7月に第5回ばね企業海外事業概況調査を実施したが、次回の同様の詳細調査は従来通り4、5年に1回実施する。

その間、概略調査は毎年1回継続して実施する。本年度は平成25年7月頃に実施する。

#### 2.5 広報活動について

①機関誌ばねは例年通り隔月6回発行し、発行後は速やかにホームページに掲載する。

②ホームページの充実を図り内外への情報発信に努める。特に会員紹介ページの充実を図る。

③日本ばね工業会プロフィール（日文・英文併記）を改訂発行する。

④会員への広報活動の充実のため、実施事業について支部毎に説明会を開催し、広報に努める。

⑤各種展示会への共催名義貸与を行い、広報の助けとする。

テクノフロンティア2013（（社）日本能率協会主催）

第43回東京モーターショー2013（（一社）日本自動車工業会主催）

第10回東南アジア国際ワイヤ展示会（メッセデュッセルドルフ・アジア主催）

第213・214回西山記念技術講座「自動車部材の軽量化の為の制御鍛造とクワジー」

（（一社）日本鉄鋼協会主催）

#### 2.6 「ばねの歴史」増し刷り発行について

会員の要望に対応するため、平成24年5月に発行した「ばねの歴史」の廉価版を発行する。実施に当たっては採算性を考慮し発行部数等を決定する。